

量類公正競争規約作成連絡会 第22回 幹事会 概要

日時：平成30年9月1日（土）13：00～15：00

場所：株式会社カンベ 東京支店

出席：全日本量事業協同組合、全国量材料卸商組合連合会、全国量材商社会、全国量産業振興会、全日本JIS量床工業協同組合、全日本ISO量振興協議会、全国い生産団体連合会、全国い製品卸商業団体連合会

【幹事について】

○8団体から本連絡会の幹事として選任された者は次のとおり。

全日本量事業協同組合：米花俊明、全国量材料卸商組合連合会：後藤邦彦、

全国量材商社会：神邊鏝一、全国量産業振興会：藤井健司、

全日本JIS量床工業協同組合：須賀茂春、全国い生産団体連合会：加未誠一、

全国い製品卸商業団体連合会：松永賢一、全日本ISO量振興協議：長田久富

○会長及び副会長については、10月1日に上記の者から選任することになった。

○新たな幹事が選任され、新体制となったことについて、会員に報告することとする。

【連絡会の体制について】

○旧幹事会の体制下であった調査広報等の委員会の業務範囲や構成員について、単純に引継ぐのではなく、連絡会として取組む事項に対応した形にする必要があることから、委員会の再編成等を含めた検討を行った。

1：既存の委員会を含めた体制について

- ・既存の委員会の業務範囲の変更に加え、新たに連絡会の幹事会等の議事運営や企画立案を担う委員会を設ける方向で進めること。

2：委員会の委員構成について

- ・8名の幹事だけで調査広報等の部門委員会で実務を行うことは、事実上困難であることから、8団体の長に対し、調査広報等の部門委員会で実務を担う者を各団体から1～3名程度選出することを求めること。
- ・旧体制で行っていた一本釣りの形でオブザーバーとして出席いただく形は廃止し、関連する団体からの推薦という形で本連絡会の部門委員会の委員として御出席いただく方向で進めること。
- ・部門委員会の構成員に、新たに連絡会の会員10名を加え、会員の要望などを反映する仕組みになるよう改めること。
- ・新たに加える委員は、一定の条件を満たした者を募集する（公募）という形で進めたいので、事前に会員に諮ることとする。
- ・公募の要件は次のような形を想定している。
 - ① 連絡会会員であり職種が量店である方
 - ② 年間10回程度開催される連絡会会議に5回（半数）以上出席可能である方
 - ③ 参集要請や検討資料の送付等の手段としてeメールが使用できること
 - ④ 開催地（主に東京都内）までの交通費は全額自費であること
 - ⑤ 期限を決めての先着順で10名（以内）を目標とすること
- ・以上のことを、連絡会会員に諮ったのち、一定の賛同が得られれば、連絡会会員に公募の文書を先に送付し、数日の間において数物新聞に当該募集の記事を掲載するよう要請すること

を決定した。

以上